

サンガーデン便り

令和3年6月号

館内の見どころ

ブーゲンビリアの赤い花、シコンノボタンの青い花、タイサンボクの白い大きな花を鑑賞できます。館外のカルチャーパークでは、6月中旬にハクウンボク、下旬にはヤマボウシの白い花を見ることができます。



園芸講座・展示会について

☆6月5日(土) 菊作り講習会と6月20日(日) フラワープランターづくり教室は中止となりました。

☆6月24日(日) 木育ワールド「ファーストスプーンづくり」、午前10～12時、生後3才未満のお子さんがある家庭先着5組、申し込みサンガーデン 0144-33-4411 まで、6月1日(火) から受付、作業中お子さんを見ていただける同伴者必要です。

6月の園芸作業

鉢花や観葉植物のかん水は、鉢土の表面が白く乾いてから、鉢底に水が届くまでたっぷり与えましょう。毎日少量灌水するのではなく、メリハリのある水やりが肝要です。

☆草花・球根類 自家育苗した花壇苗は、定植1週間前から夜間も外気に当て、寒さに慣らしてから植えましょう。また、植えた後に毎日水やりすると加湿となり活着が遅れます。朝に葉が萎れている場合に限り灌水するようにしましょう。植え付け後3～4年経過し株が混んできたスイセンやクロッカス・ムスカリは、葉が枯れてから掘上げて、陰干し保管し9～10月に植え付けても、株分け後すぐに植え込んでも良いでしょう。

☆家庭菜園 ジャガイモの培土は、芽が出始めてから10日後に5～6cmの厚さに、さらに10日後(草丈25cm位の頃)に5～6cmの厚さに土を寄せます。トマトなど果菜類の定植は中旬までにすませ、ビニールマルチやトンネル、不織布で保温し、生育を促進します。定植後に毎日野菜に水をかける菜園が多いようで

苫小牧市サンガーデン

〒053-0011

苫小牧市末広町3丁目1番15号

☎0144-33-4411

ですが、加湿に育てると根の発育不良や病気の原因になります。水は定植時の1回で済ませましょう。

☆観葉植物・鉢花 観葉植物は植え替えや鉢増しの適期です。草ものは毎年、木ものは1年おきを目安に行います。戸外に出す場合は、最初は風の無い曇りの日に戸外に出し、その後徐々に戸外の時間を増やし、外気に慣らしていきましょう。

☆洋ラン シンビジウムは昼夜とも戸外に出します。水が大好きなので、雨に当て、かん水は十分に与えます。肥料は置き肥と液肥を併用します。カトレア・コチョウラン類は、室内で高温多湿気味に管理します。肥料は置き肥を月1回と液肥を週1回を目安で施します。

☆庭木 ツツジなどの花木類は、花が終わったら早めに花がらを摘み、整枝、剪定をします。

☆芝生 刈り込みが刺激となって密な芝生になります。刈り込みは、長めの2.5～3cmの刈高で7～10日おきに定期的に行いましょう。



苫小牧の気象経過と予報

6月の太平洋は、暖かい空気に覆われやすく、気温は平年並みかやや高め、降水量と日照時間は平年並みと予報されています。

令和3年苫小牧アメダス旬別気温の推移(破線は平年値)

